

骨髓バンク 2007年10月 会報36号

会報発行：骨髓バンクを支援するいばらきの会 <http://ibaraki.marowjp.net/>

発行責任者：牛島英二 編集：小田倉孝夫・福間究

<事務局> 〒305-0031 茨城県つくば市吾妻3-1-1-913福間方

TEL : 029-856-7881 / FAX : 020-4668-5485 / E-mail : bmt-ibaraki-owner@egroups.co.jp

暑い暑い夏もいつの間にか終わりを告げ、気がつけば朝夕は秋の訪れとともに肌寒さを感じる季節となりました。

皆様も健康にはくれぐれもお気をつけ下さい。

今回の会報も話題盛りだくさん(！?)で皆様にお届け申し上げますのでご覧ください。

皆様からのご意見・ご感想などお寄せ頂ければ幸いです。

平成19年度上期登録会&イベント終了!

9月の登録会で無事、平成19年度の上期が終了しました。県内各地で骨髓バンクドナー登録会とチャリティー募金活動が行われ、その結果、**合計249名**と非常にたくさんの方に登録を頂きました。登録会・募金活動に参加された皆さん、本当にお疲れさまでした。登録者は昨年度同時期に比べ微減となりましたが、登録会に参加されました皆様のご協力に感謝申し上げます。下期も上期以上の登録者を目指してがんばって参りましょう!

開催日			イベント名・登録会場名	登録者数	募金額
月	日	曜日			
4	15	日	かすみがうらマラソン献血併行登録会	21名	-
5	13	日	つくばフェスティバル献血併行登録会	26名	-
	29	火	日本原子力発電所献血併行登録会	12名	-
	30	水	筑波大学献血併行登録会	18名	-
6	14	木	トステム大和工場献血併行登録会	3名	-
	21	金	常総市民会館献血併行登録会	17名	-
7	10	火	三桜工業(株)古河工場献血併行登録会	33名	-
	26	木	大洗研究開発センター献血併行登録会	11名	-
	27	金	那珂市中央公民館献血併行登録会	12名	-
	28	土	つつみ幼稚園ペンシルバルーン募金	-	¥25,000 園より寄付金 ¥30,000
	29	日	いしおか七夕まつりペンシルバルーン募金	-	¥30,800
	30	月	神栖市保健センター献血併行登録会	7名	-
8	6	月	ショッピングモールフィズ献血併行登録会	5名	-

ドナー登録者30万人をめざして!

開催日			イベント名・登録会場名	登録者数	募金額
月	日	曜日			
	21	火	カインズホーム北茨城店献血併行登録会	11名	-
	21	火	マルヘイストア銚田店献血併行登録会	9名	-
	26	日	まつりつくば献血併行登録会	12名	-
9	5	水	日立製作所日立事業所献血併行登録会	13名	-
	5	水	キャノン化成つくば事業所献血併行登録会	12名	-
	6	木	水戸経理専門学校献血併行登録会	4名	-
	12	水	ベシア玉造店献血併行登録会	13名	-
	28	金	カインズホーム神栖店献血併行登録会	10名	-

～平成19年度前半戦を振り返って～

会員の皆さん、いつも当会活動に積極的に御参加頂き、誠にありがとうございます。

9月28日のカインズホーム神栖店登録会を以って、平成19年度前半の全19回の登録会が終了いたしました。データ的には登録者数合計249名で、特に梅雨明け後の8,9月に約半数の9回が開催され、さらにその内6回が猛暑の中で屋外にテントを設営しての登録会となりました。猛暑で体力的にも大変厳しい中で登録会を実施して頂いた各保健所ご担当者の皆様や、血液センターの大変積極的・好意的なご指導・ご協力に心から御礼申し上げますと共に、会員各位の多大なるご尽力にも感謝いたします。今年9月末時点での全国の登録者数合計は29万人であり、目標30万人は今年度中にも達成する見込みですが、今なお多くの患者さんが骨髄バンクに登録され、骨髄移植を待ち望みながら移植を受けられない患者さんがまだまだ多くいらっしゃるのが現実です。従って今後もドナー登録者を継続的に募集する活動は目標達成後も必要な状況です。今年度後半も県内では14回の登録会が予定されており、特に10月の骨髄バンク推進月間では合計8回の登録会が既に実施されております。これから寒さ厳しい季節に向けてどうかご自愛いただくと共に、お時間の許す範囲内で会員の皆さんの御協力をよろしくお願い致します。「一人でも多く、一刻も早く患者さんの救命に寄与する」を胸に刻み、でも「気負わず、あせらず、できることから、楽しく」で一步ずつ活動してまいりましょう。(牛島英二)

6月～10月 茨城県内イベント登録会等報告

6月14日 トステム大和工場献血併行登録会

ドナー登録者数 3名(受付5名)

献血者数 27名(受付36名)

登録会参加者

筑西保健所 波川様 時野谷様
登録推進員 植村様(つくば献血ルーム)
いばらきの会 川井さん
財団地区普及広報委員 細谷栄一

トステムの担当の方のご尽力により、社内メールやポスターの掲示など事前に準備を進めて参りました。しかし、献血者数が27人と振るいませんでした。

通常でも50人程度とそんなに献血者数の多い会場ではありませんでしたので、事前のPRで、献血者の

ドナー登録者30万人をめざして！

6月～10月 茨城県内イベント登録会等報告

中から少しでも多くの方にご登録いただこうと準備しましたが、献血者数は通常の半数に止まりました。実際にご登録いただきました3名の方以外にも、説明を聞きたいと2名の方がいらっしゃいました。また、既に登録してある方も2名ほどいらっしゃいました。いつも同じ反省になってしまいますが、事前PRの方法をもう少し工夫したいと思います。（細谷栄一）

6月21日 常総市民会館献血併行登録会

ドナー登録者数 17名(受付18名)
献血者数 74名(受付98名)
登録会参加者 常総保健所 鈴木様
登録推進員 植村様(つくば献血ルーム)
いばらきの会 長尾さん、福間明子さん
財団地区普及広報委員 福間 究

商工会の婦人部・青年部主催の献血でしたので、婦人部の10数人が献血の手伝いに参加されていました。残念ながら登録年齢をオーバーされていましたが、献血者へのバンク登録を積極的に呼びかけて下さいました。また、常総市の献血担当の方の活躍も素晴らしく、まるで血液センターの方のようでした。市町村の担当の方が参加されるだけでも珍しいことですが、これほど意欲的な活動をされる方は初めてです。さらに、献血の受付の方にも協力して頂き、17名と、1昨年の15名を上回ることが出来ました。商工会婦人部の皆様、常総市の担当の方、献血の受付の方、有難うございました。（福間究）

7月10日 三桜工業古河事業所献血併行登録会

ドナー登録者数 33名(受付35名)
献血者数 バス1台目52名(受付69名) バンク登録はこのバスのみで実施
バス2台目60名(受付77名)
合計 112名(受付146名)

登録会参加者
古河保健所 堀米様
登録推進員 植村様(つくば献血ルーム)
財団地区普及広報委員 小田倉孝夫

今年度最初の古河地区での登録会でした。当初献血バス2台での献血と言う事を聞いていたものの我々3名しかメンバーがいなかった為大丈夫かなと心配しましたが見事の中しました。

午前中16名と予想を大きく上回る登録者で午後はどうなるかと思いましたが午後も17名と合計33名の皆様に登録して頂くことが出来ました。3名フル稼働での登録会でしたがどうにか無事終了することができました。

途中、血液センターの皆さんにも御協力を頂き、この場をお借りしまして感謝申し上げます。

また、古河保健所の堀米様には私からの「企業型登録会を実施したい」との要望をお受け頂き今回の企業での実施が出来ました事を改めて感謝申し上げます。

本日の33名と言う登録者数は昨年度及び本年度を通じての県内最高登録者数となりました事をご報告させていただきます（小田倉孝夫）

ドナー登録者30万人をめざして！

6月～10月 茨城県内イベント登録会等報告

7月26日 日本原子力研究開発機構大洗研究開発センター献血併行登録会

ドナー登録者数 11名(受付12名)

献血者数 76名(受付85名)

登録会参加者 水戸保健所 湯浅様

登録推進員 高橋様(水戸献血ルーム)

いばらきの会 山崎晃子さん

財団地区普及広報委員 山崎揚久

献血バス2台での移動献血ということで昼休時間無しでの登録会で多少期待した登録会でした。昼過ぎまで献血来場者がまばらで、今日はどうしたのか心配でした。午後に案内放送をしていただき、来場者が増えましたが焼け石に水、バス2台ではちょっと少ない献血会になってしまいました。骨髓バンク受付隣ではアイバンクの登録申込みも実施され皆さん快く申込みをしていました。今回から骨髓バンクの実施手順の変更(バーコードシールを張る係りの変更)がありました。採血者がシールを貼るようになったのですが、献血会が始まる前に採血係に貼る手順を説明し特に混乱することなく実施できました。骨髓バンクドナー登録推進員の高橋さんが大活躍でした。ドナー登録の半分以上の方を説明していただき、それをバネにルームでも活躍してほしいと思いますし、できる限り登録会に参加して頂ければと思います。本日参加された皆様お疲れ様でした。(山崎揚久)

7月27日 那珂市中央公民館献血併行登録会

ドナー登録者数 12名(受付12名)

献血者数 52名(受付71名)

登録会参加者 常陸太田保健所 山田様

登録推進員 大越様(日立献血ルーム)

いばらきの会 林さん、伊井陽子さん

財団地区普及広報委員 伊井義人

那珂市中央公民館は、那珂インターを降りてすぐの場所にあります。市役所の隣に建っていますが、コンサートなどのイベントがなければ、訪れる方はそう多くなさそうな感じです。9時半からの開始早々、骨髓バンク登録を希望される方が来られました。まだ、バンクの説明準備が完全にすんでいない中での開始でした。目的は、バンク登録のみの方でした。山田さんの広報活動がいきなり実を結んだ形でした。

献血に来られる方は、ほとんどが市役所の職員さんのようでした。その後、献血申し込みの方も順調に増えていき、バンク登録も開始約1時間位で、5人ほどの登録者がありました。このペースだと結構いかなと思いましたが、午前中は6名の方に登録頂きました。今までの私の経験では、傾向として、献血・バンクともに午後の方が伸びる場合が多かったので、かなり期待もしましたが、午後の受付が始まって30分ほどは献血者がみえません。もちろん、バンクの声掛けもできない状態でした。大越さんや、林さんも市役所へ出向き、チラシ配りを行って頂きましたが、来訪者も少なかったようです。

市役所の職員の方は、その後、ポツポツと献血に来られ、結果として、午後も6名で合計12名の方に登録いただきました。ありがたかったのは、血液センターの方が、受付のプリンターに、「バンク登録希望者は問診の前に登録手続きを」というペーパー(A3版)を張って頂いた事です。私も一応用意はしていたのですが、こちらから言うまでもなく、積極的に掲示して頂いたことは、嬉しかったですね。また、申込書チェックの際に、「バンク登録を希望される場合はあちらです。」と言って下さいました。

本日参加された皆様お疲れ様でした。(伊井義人)

ドナー登録者30万人をめざして！

6月～10月 茨城県内イベント登録会等報告

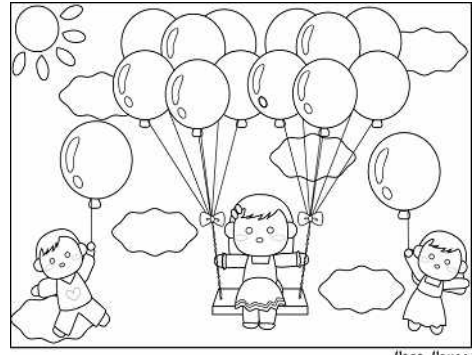
7月28日 つつみ幼稚園夏祭りペンシルバルーン募金

毎年恒例になりました「つつみ幼稚園お楽しみ会」に本年もお招きを受けてのバルーン募金でした。多分今年一番の暑さだと思われそうですが、大変暑い日でどうなるのかと思われましたがお楽しみ会が開始される直前にスコールのような強雨で一時は中止も考えられましたが30分ほどで天候も回復し無事バルーン募金を行うことが出来ました。大勢のチビッ子に囲まれ楽しく活動できましたが多くのお父さん、お母さん方が500円玉を入れていただくなど大変ありがたく思いました。また、つつみ幼稚園様より心温まるご寄付を頂きました。

募金総額 ￥25,000 -

つつみ幼稚園様よりのご寄付 ￥30,000 -

参加者 川井さん、湯本さん、和田さん、貫井さん
横田さん、望月さん、小田倉



7月29日 いしおか七夕まつりペンシルバルーン募金

前日に続いてのバルーン募金になりました。本日も暑い日差しの中での募金活動になりました。最近のイベントではペンシルバルーンを色々な方が使うことが多くなりましたが、今日のお祭りも競争相手の多い会場でした。一番の競争相手はバルーンの大道芸人の方でした。多分、主催者側が呼んだのだろうと思いますが、テント前の看板には「無料で差し上げます」の文字が…今日の参加者一同多くの募金は難しいだろうと落胆し、出展費用の3千円が回収できるかどうか心配しましたが予想を覆す結果となりました。確かに芸人さんは当会の川井プロをもってしても太刀打ちできないバルーンアートを作るのですがあまりにも人気集中していた為、長い列が出来お客さんも待ちきれないと見て我々のテントに廻ってもらえたのだらうと思いが多くの募金を得ることが出来ました。また、途中、我々のテントに青年会議所の信田さんが立ち寄ってくれまして、来年は積極的に協力して頂けるとお話を受けました。

募金総額 ￥30,800 -

参加者 福間さん、川井さん、湯本さん、和田さん、和田ママ、佐藤さんファミリー、小田倉
2日間続きの募金活動でしたが両日参加して頂きました皆さん、大変、大変お疲れ様でした。

7月30日 神栖市保健センター献血併行登録会

ドナー登録者数 7名(受付8名)

献血者数 41名(受付63名)

登録会参加者 潮来保健所 安澤様、児玉様
財団地区普及広報委員 牛島英二

会場は市役所のすぐ目の前で、市職員や一般市民の方々が献血に訪れましたが、献血者数・登録者数共に前回は大幅に下回る結果となりました。登録者は前回の30名から今回7名と大幅ダウンですが、事前の広報効果もあり、登録のみの方が3名いらっしゃいました。また参加者は最小メンバーとなりましたが、受付を児玉さん、説明を安澤さん、ささやき担当を私が役割分担して当日運営を行いました。保健センターご担当者の遠藤さんからは、市産業祭などのイベントでの同時開催についていろいろとアドバイスを頂きました。もちろんご本人にも当日ご登録いただきました。ご協力に感謝いたします。(牛島英二)

ドナー登録者30万人をめざして！

8月6日 ショッピングモールフィズ献血併行登録会

ドナー登録者数 5名(受付6名)

献血者数 30名(受付48名)

登録会参加者

古河保健所 堀米様

登録推進員 植村様(つくば献血ルーム)

財団地区普及広報委員 小田倉 孝夫

予想以上の猛暑の中での登録会となりました。昨年は80名くらいの献血受付があったそうなので期待していましたが、この時期は週末に色々なイベントが重なる為、週明けの月曜日は特に人出が少ないのかもしれませんが、また次回リベンジしたいと思います。

年度内の古河保健所管轄での登録会はこの登録会で終わりになりますが、古河保健所の堀米さんには実施場所の選定から色々とお無礼を聞いて頂き諸条件がそろわない中で色々とお協力を頂き誠にありがとうございました。この場をお借りし改めて御礼申し上げます。(小田倉孝夫)

8月21日 マルヘイ鉾田店献血併行登録会

ドナー登録者数 9名(受付10名)

献血者数 50名(受付70名)

登録会参加者

鉾田保健所 長洲様

登録推進員 高橋様(水戸献血ルーム)

いばらきの会 山崎晃子さん

財団地区普及広報委員 山崎揚久

鉾田市街地にあるマルヘイストアに来場されるお客様を対象とし、店舗脇の駐車場にテントを張っての登録会でした。朝から残暑が厳しく汗だくです。献血の人出は調子いい感じですが、ドナー登録年齢より上の方が多く、献血者の中には2名ものドナー登録者もいて、午前中は1名の登録と心配されました。午後からはドナー登録年齢の献血者が多くなり、以前に登録され50歳以上でドナー抹消された方も登録していただき、ドナー登録推進員、高橋さんのチラシ配布の好影響もあり、結局は9名もの登録がありました。本当に暑い一日となりましたが参加された皆様大変お疲れ様でした。(山崎揚久)

8月21日 カインズホーム北茨城店献血併行登録会

ドナー登録者数 11名(受付11名)

献血者数 34名(受付50名)

登録会参加者 日立保健所 菊池様、中井川様

登録推進員 大越様(日立献血ルーム)

いばらきの会 磯貝さん、井手さん

財団地区普及広報委員 牛島 栄二

会場は国道6号沿いの有名大型ホームセンターで、登録会場は広大な駐車場の一角に献血バスを止め、そのすぐ脇に献血用と登録用のテントを設置して実施いたしました。南風が終日やや強めに吹き渡っていましたが、照りつける太陽とアスファルトの照り返しで気温はぐんぐん上昇し、大変厳しい環境での

ドナー登録者30万人をめざして！

6月～10月 茨城県内イベント登録会等報告

一日となりました。店舗入口周辺で血液センター、北茨城市のご担当と一緒に、保健所の中井川さんにも終日炎天下で来店者に懸命の呼びかけを行っていただきました。猛暑の中での来店者数も少なめで、ご高齢の方の占める割合も多く、テントの中でのささやき作戦も手持ち無沙汰でしたが、幸いにも登録結果は二桁となりました。登録者11名の中には当日説明員を担当された磯貝さんと井手さんも自らご登録いただきました。当日参加された関係者の皆さんのご尽力に心より感謝申し上げます。（牛島英二）

8月26日 まつりつくば献血併行登録会

ドナー登録者数 12名(受付13名)

献血者数 68名(受付76名)

登録会参加者

つくば保健所 赤澤様

登録推進員 植村様(つくば献血ルーム)

いばらきの会 小田倉さん、川井さん、和田さん、弓野さん、境野さん、宮城さん(神奈川)

財団地区普及広報委員 福間究

本日の登録会は「暑さとの戦い」につきました。献血ルーム前の床はタイルのため、上下からの暑さには参りました。という訳で、11:30を過ぎても登録者は0人、午前中で2人という状態でした。来年はなんとか涼しい登録会になることを願っています。先日入会されました守谷市の境野さんが初参加でした。私が集合時間の10分前に献血ルームに行ったら、女性が一人立っていたのでもしかしたらと思ったら、やはり境野さんでした。説明員研修をしましたが、境野さんはドナー経験者なので良ご存知でした。ドナー時の入院は植村さんと同じ、筑波大学附属病院で先生も同じ長谷川先生だったそうです。会の服をお渡ししたら「これは登録会でしか着たらだめですか」と聞かれたので、PRになるので他でもどうぞと答えたら、マラソンが趣味で着て走られるそうです。バンクのタスキもお渡ししました。来年の「かすみがうらマラソン」で走ってもらえるとうれしいですね。

また、5月のつくばフェスティバルに来てくれた、神奈川の宮城さんが参加してくれました。連絡はしておいたのですが、返信が無かったので来てくれるとは思っていませんでした。私がいけない時に来られたようで、大きな弓野さんの隣の小柄な人は誰だろうと思ったら宮城さんでした。地元神奈川の会には、まだ入会されていないそうで遠征が多いようです。今度は9月17日に東京でのグリーンリボン・ランニングフェスティバル(日本移植者協議会他主催)で走るそうです。元気で良かったです。（福間究）

9月5日 キャノン化成つくば事業所献血併行登録会

ドナー登録数:12名

献血者数:58名(受付67名)

登録会参加者

つくば保健所 赤澤様

登録推進員 植村様(つくば献血ルーム)

いばらきの会 長尾さん、福間明子さん

財団地区普及広報委員 福間 究

今日の会場は、表現が難しいですが、大きなひさしの下の様なところでしたので、台風接近による豪雨や雷もあり、その度に一喜一憂する状態で、テーブルを移動したりしながらの登録会でした。

登録が多かったのは午後の受付開始直後で、豪雨が降ってからは献血も少なくなっていました。献血は若い人が多かったので数年後にまた開催出来たらと思います。

(福間究)

ドナー登録者30万人をめざして！

6月～10月 茨城県内イベント登録会等報告

9月5日 日立製作所日立事業所献血併行登録会

ドナー登録者数 13名(受付14名)
献血者数 67名(受付77名)
登録会参加者 日立保健所 菊池様、中井川様
登録推進員 大越様(日立献血ルーム)
いばらきの会 磯貝さん、井手さん
財団地区普及広報委員 牛島英二

日立製作所の本拠地での2回目の登録会となりましたが、前日まで4日間の夏休み明け直後ということもあり、社員の方々は業務多忙のためか献血バス2台配車ながら献血者数は伸び悩みました。その中で、事業所ご担当の面川さんのご尽力(ご本人自身の登録ならびに自職場内の若い社員の方々を積極的に勧誘・誘導していただくなど)により13名の方々に登録いただきました。

会場は前回と同じ場所でしたが、エアコンの容量不足のため会場内はかなりの蒸し暑さで、汗だくとなりながらの登録会運営となりました。

ところで、登録会当日、会場に日立製作所社員でいばらきの会設立時メンバー & 旧日立支部の佐々木さんが顔を出してくれて、久方の再会となりました。以前と変わらぬにこやかな笑顔で、とても元気そうでした。国の機関へ出向後、福島県に一時期勤務していて、最近また日立に戻ってきたとの事でした。

短時間での立ち話でしたが、現在の献血併行型システムが順調に推移していることなどを説明しました。瀧さんはどうしているか?との問いには、いろいろあって現在は小樽で元気に暮らしていると伝えました。また山崎さんご夫妻は?とも聞かれましたので、お二人とも変わらずお元気で活躍されているとも伝えました。もちろん、また昔のように一緒にボランティアしようよ、とお誘いしておきました。

会場までの往復に合計8時間近く掛かった一日で、とても疲れましたがうれしい一日でもありました。

(牛島英二)

9月6日 水戸経理専門学校献血併行登録会

ドナー登録者数 4名(受付6名)
献血者数 114名(受付149名)
登録会参加者 水戸保健所 湯浅様
登録推進員 大越様(日立献血ルーム)
いばらきの会 山崎晃子さん
財団地区普及広報委員 山崎揚久

当初はテントでの屋外での登録会予定でした。台風接近により強風と雨により実施が危ぶまれましたが学校のご好意により屋内で実施できました。昨年も実施し24名の登録者で期待を持っての登録会でしたが、午前中はまったく骨髄バンクについて反応が無く0名と嫌な予感がしました。午後に入り4名の登録者があり結果としては献血者数の割には少ない登録数でした。原因としてはあまりにも骨髄バンクの事に対してあまりにも無知であり、他人事であるということ。献血も授業時間を使って半強制的な献血でした。献血前にリーフレットを配っても半分は置いていき、中には金をくれたら登録しても良いと信じがたい言葉を発した生徒もいましたまったく興味や道徳心が無く、悲しい若者の現実を目のあたりにした現場でした。2名途中棄権した生徒は友達がやらないからやめたと簡単なノリで登録をするいい加減な態度には本当に悲しくなりました。献血も授業の時間を使ってやっているのではありませんが、そうでなければやらないでしょうし、その血がどのような使われ方をするか知らない若者もいました。将来的に献血や骨髄バンクを増やすには今の若者(高校生)に、これらの道徳やボランティアについて教育が必要ではないかと思えます。(山崎揚久)

ドナー登録者30万人をめざして!

6月～10月 茨城県内イベント登録会等報告

9月12日 ベイシア玉造店献血併行登録会

ドナー登録者数 13名
献血者数 54名(受付76名)
登録会参加者 鉾田保健所 吉森様
登録推進員 高橋様(水戸献血ルーム)
いばらきの会 川井さん、和田さん、山崎晃子さん
財団地区普及広報委員 山崎揚久

昨日は雨風が大変強く悪天候の中、屋外駐車場の献血併行登録会だったため、テント張りに大変苦労しました。血液センター、行方市職員の方々もびしょ濡れになりながら協力していただき、頭の下がる思いで、何とかテント設営を行いました。雨風が強い中、献血やドナー登録が来られるか心配でしたが、献血の来場される方が途切れることもなく、雨風を何とかしのぎながら、終わってみると予想よりも多くの方に登録して頂きました。今回は皆の協力があって献血併行登録会が成功したと感じる一日でした。参加された皆様大変お疲れ様でした。(山崎揚久)

9月28日 カインズホーム神栖店献血併行登録会

ドナー登録数:10名
献血者数:61名(受付77名)
登録会参加者 潮来保健所 安澤様、児玉様
登録推進員 植村様(つくば献血ルーム)
いばらきの会 山崎さん
財団地区普及広報委員 牛島英二

カインズホームとしては、8/21北茨城店に続いて今年2回目の開催となりました。前回同様、屋外駐車場の一角に献血バスを止め、その脇に献血用と登録会用テントを設営しての受付でしたが、当日は今夏最後の猛暑日で暑さには参りました。その翌日から急激に涼くなったのが恨めしく思いました。神栖店は、近くに大工業地帯を控える立地のためか、9時の開店と同時に工事業者風のお客さんが多く来店し、10時の献血受付開始と同時に献血申込者が押し寄せて、一時は行列ができるほどでした。また、午後からは一般のお客さんも途切れなく来店し、店舗入口での「献血おねがいします」の声掛けを終日行いましたが、結果として北茨城店の2倍近い献血者数となりました。登録者数も終了間際に1名の登録があり、2ケタの結果を残すことができました。参加された皆さん、暑い中での登録受け、大変お疲れ様でした。(牛島英二)

登録会結果速報

骨髓移植推進月間である10月に行われました登録会の結果は以下の通りです。詳細につきましては次号でお知らせいたします。

10月10日	キャノン阿見事業所	登録者数	14名
11日	サンテラス守谷ユニー守谷店	登録者数	7名
20日	鉾田市総合運動公園	登録者数	25名
23日	キャノン化成岩間事業所	登録者数	15名
27日	神栖市民体育館	登録者数	16名
28日	みなと産業祭(ひたちなか市)	登録者数	14名
28日	建設フェスタ	登録者数	8名
28日	さわやかフェスタ	登録者数	4名

ドナー登録者30万人をめざして！

新会員紹介コーナー

はじめまして！つくばの長尾洋子です。
ご挨拶が遅れてしまいましたが、自己紹介させていただきます。

私は、兄2人とは型が一致せず、ドナーさんからの移植で4年5ヶ月が経ちました。移植2ヶ月前に息子夫婦の結納を済ませ、5ヶ月後の結婚式には元気な姿で祝ってあげたい、出席したい一心で移植に臨みました。また、来年は娘も結婚する事になり、本当に夢のようです。正直いって、自暴自棄になった時もありましたが、家族から「自分だけの体じゃないんだからネ」と励まされ、ドクターの「ドナーさんから頂いた貴重な骨髄液、最後の一滴まで無駄なく使わせて頂きましょう」と言う言葉に涙し、そして「ドナーさんからの心温まるお手紙」に感謝、感謝。色々な方々に助けられ、励まされて今日まで来ました。今年、還暦を迎えた身ですが「気負わず、あせらず、できる事から楽しく」をモットーに参加させていただきたいと思っております。どうぞ、これからもよろしくお願いたします。

はじめまして。このたび入会しました境野と申します。8月のまつりつくばで初めてお手伝いさせていただきました。まつりつくばの際には説明員になる為の研修も受けさせて頂き、現在説明員登録手続き中です。次に参加するときには、お手伝いの幅が広がればいいなと思っています。私は、かれこれ10年以上前にドナー登録をし、今年2月にとうとうドナーとなって骨髄提供させて頂くことができました。この自分に起きた貴重な体験を書かせて頂きます。会報に載せて頂く事で、誰かの命を助ける為の一助となればと思います。こういった機会をつくってくださったことにお礼申し上げます。みなさんに、ご一読いただけたら嬉しいです。これからも、どうぞよろしくお願いたします！
(境野さんの貴重な体験談は特別編集バージョンで御一読下さい) 編集担当より

会長の独り言



県内3ヶ所(日立、水戸、つくば)の献血ルームでのドナー登録受付時間が、今年4月より拡大されたことをご存知でしょうか？

私自身も県業務課で毎年作成していただいているPR用パンフレットの今年度最新版を受け取り、裏面の登録窓口欄について昨年度版との比較対比をなにげなく行って初めて気付きました。(事前の情報で水戸ルームが移転すると聞いていたので、移転後の住所を確認するつもりでした。)

昨年度までは土曜を除く毎日10時～11時30分、14時～15時(金曜のみ10時～11時30分)でしたが、今年度からは毎日10時～12時、14時～17時となり、通常の献血とほぼ同じ時間帯まで拡大されたのです。昨年度までの受付時間は、平成11年4月に現在の3献血ルームでの受付け体制がスタートして以来ほぼ同じ状況が継続されていたのですが、それが8年ぶりに拡大改訂されたものです。

ドナー登録者30万人をめざして！

私はこれに気付いた時、全身が震えるほどの感動を覚え、思わず涙がこぼれました。

(ちょっと大げさですが、単なる年寄りの涙もろさ故という声もあります。(^^))

これはすごい、ほんとにすごいことだと感じました。我がいばらきの会の発足当時、いやもっと以前の骨髄バンク設立当時にさかのぼれば全く考えもつかないほどの大躍進と言える快挙です。

私が平成9年に現在の神栖市に単身赴任したその年に、血液センターでは労使対立が顕在化して労働争議となり、労組はストまで実施して血液供給業務に支障が出るほどとなったくらいで、その影響もあり献血実績は全国最低クラスに甘んじていたものです。そのような状況下の血液センターに対して、県薬務課の大変積極的なご尽力・ご指導のもと、以下のように段階的に血液センターによる骨髄バンク事業への協力体制が整備されてきたことはご承知の通りです。

血液事業もご担当されている薬務課として、全国最低クラスの献血実績を改善しなければならなかった状況下で、「献血に支障を及ぼさない範囲内」という制約下での骨髄バンク事業拡大推進へのお取り組みは実に様々な困難があったであろうことは容易に想像されます。

改めて県薬務課と血液センターの多大なるご指導・ご協力に心より御礼申し上げます。

～これまでの茨城県内の骨髄バンク事業経過～

平成11年4月 県内3献血ルーム登録受付体制スタート

平成12年9月 県内初の献血併行型ドナー登録会開催(日立よかっぺまつり会場)

平成13年9月 県内初の献血ルーム併行型ドナー登録会開催(つくばルーム・つくばまつり会場)

平成14年4月 献血併行型ドナー登録会実施体制スタート

平成16年4月 登録推進員制度スタート

私が今後実施したいものは、あらかじめチャンスを読み、記入済み申込書を持参したドナー登録希望者を全ての献血会場で検査採血できる体制の早期実現です。

さあーて、いつになるかな?楽しみ、楽しみ。(牛島英二)

トピックス

先日、ATMでの送金に郵便局へ行きました。ATMの操作がうまく行かないのでフロアーの案内の人(20台の女性)を呼んだら、資料と一緒に「チャンス」を持っていました。「どうして「チャンス」持っているんですか?」と聞いたら、興味があったので読んでいます。そこに置いてありますよというので見たら、チャンスたてにチャンスが入れて置いてありました。早速、財団事務局の方に確認したところ、郵政公社にお客様からチャンスを置けないかとのご意見があったそうで、検討された結果全国約1300箇所に、チャンス設置が決定したそうです。従来はポスターの掲示をお願いしていたようですが、これをきっかけにチャンスの設置が実現されたそうです。(福間究)

ひたちなか市民球場でのバンクリーフレット配布を行いました。

6月23日(土)ひたちなか市民球場でプロ野球巨人・西武戦が行われました。もちろん一軍戦で二軍戦ではありません。巨人が茨城県で公式戦を行うのは51年ぶりだそうです。さて、巨人は骨髄バンクの応援をしており、その一つが巨人の主催ゲームでバンクのリーフレットと巨人のジャビットシール(「巨人のキャラクター」と「ジャイアンツは骨髄バンクを応援しています」などと記載されています)を配布させてもらっています。今回の巨人の試合は財団といばらきの会と一緒にリーフレット配布を行いました。配布の日は前日の雨から大逆点の快晴でした。当初の配布時間は11:00から13:00の予定でしたが、9:00に球場に着いたときは入門待ちの人で長蛇の列で、すでに配布を始められていた財団の方と一緒に配布をしました。これほどの人の中で配布をするのは初めてですが、リーフレットはどんどんなくなり3000枚は1時間余りで無くなってしまいました。この次巨人が茨城県に来るのは何時か分かりませんが楽しみに待っています。(福間 究)

ドナー登録者30万人をめざして!

骨髄バンクのボランティアを応援してください

骨髄バンクを支援するいばらきの会では、茨城県内で骨髄バンクの普及啓発をボランティアで行っています。活動資金は皆さまの善意の寄付によってまかなわれています。ボランティア活動への応援をお待ちしております。なお、ご面倒でもご寄付と会費の納入は郵便振替でお願いします。

郵便振替口座名義:00110-3-127575

加入者名義:骨髄バンクを支援するいばらきの会

心のごもったご寄付をありがとうございました。(2007.7.1~10.31)

お寄せいただいたご寄付のうち会費未納の会員からは会費(年2,000円)を差し引いて掲載させていただきました。

林 敬子様10,000円、佐藤ちい子様3,000円、岡田芳郎様2,000円、菊池玲枝様8,000円、

後藤カツ子様5,000円、つつみ幼稚園様30,000円、長尾洋子様3,000円

事務局からの連絡

・恒例の茨城県立こども病院へのクリスマスプレゼント訪問を今年は12月16日(日)に行う予定です。子供さんが喜ぶ顔を見るのが楽しみです。

編集後記

朝夕と肌寒くなってきました。風邪など引きませんように

(編集担当 小田倉孝夫)

ドナー登録は18歳から54歳までの健康な方ならどなたでも登録ができます。1人でも多くの皆様の御協力をお願いいたします。また、骨髄移植推進財団ホームページからも事前のお申し込みが可能となりました。ドナー登録についての詳しい説明もございますので是非ご覧ください。 <http://www.jmdp.or.jp/index.html>

日本骨髄バンク骨髄提供希望者(ドナー)登録者数:290,329人(県内5,751人)

骨髄移植希望者(患者数):2,332人(海外898 県内31人)

バンクを通じての移植例数:8,715例(海外160 県内移植数159例、県内採取数171例)

(2007年9月末現在)

(財)骨髄移植推進財団 ホームページ <http://www.jmdp.or.jp>

ドナー登録についてのご質問・お問い合わせは

ドナー登録者30万人をめざして!